

1 オアシス応援地球志民学校の開校について

① 組織と運営と形態について

・5つのグループ形成 (A~E) ⇒25人前後研修生の参加予定

ナットネズン、金田ナミ

※初対面ないしは交流のない者同士のグループ編成を心がける。

・1グループ8人程度 ⇒オアシスメンバー各グループ3名程度

or併

※グループ長 A: ~~清水孝子~~ B:浦野憲治 C:山本克仁 D:山本佳樹 E:清水孝夫

※本会は日本語使用のみとし、各グループ長を中心に交流推進を補佐する。

② 日程と内容について (詳細別紙)

・研修生に対して、日本語習得への動機づけとなるような場を設定する。

- ・実演者や司会者・解説者は、難解な言葉を意識的に使い研修生に質問してみたり、具体的な言葉に置き換え復唱したりなどを試みるのもよい。
- ・参加予定の ~~ナット~~ ナットさん (カンボジア) には、「賞品ゲットクイズ大会」の中で、3択問題として、①「わたしが日本語習得で一番力を入れたこと」、②「私が日本語の意味を間違えて失敗したこと」、③「私の一番好きな日本語の言葉」などの出題を依頼する。
- ・シュレスタディバックさんには、ネパールの調味料を持参いただき、より具体的な発表を工夫する。(山本克仁さん指導)
- ・共にショータイムにおける各自の実演に助言が加えられるよう10月23日の役員会でポイントの事前解説をお願いします。

その他

- ・賞品を募集します。あまりにもかさばるものは避け、日用品及び日本的な物 (篠田まで)
- ・オアシス参加者会費 5000円 (昼食代+会運営費+ボケ予防代)

2 臨時総会について

◆コロナ禍の影響で活動内容が少なく、今年度も文書決議総会とする。議案書は、事前に送付し意見等の集約を図る。臨時総会予定日の10月23日(日)15:00〔小江公民館〕は、臨時の役員会に切り替える。

3 オアシス広報44号の発行について (形式変更で10月末発行予定)

- ◆寄稿者の原稿量が予定したものよりはるかに多くなったため、従来広報よりポイントを落とし4段組み縦書きで研修生の声及び石川桂さんの5月実施のカンボジア訪問記を掲載。
- ◆募金応募のコーナーの変更

SDGs 推進事業17「パートナーシップで目標を達成しよう」

募金募金：一口3千円 「国内外を問わず多様な可能性に挑む人たちの「志」の実現を助け、生活・教育・技術支援を行います。

募金先：特定非営利活動法人オアシス 郵便為替：00840-8-123690

- 4 近々の社会貢献活動 10/15 浅井猛 (日本語塩津教室) 10/16 西浦海岸清掃 (JJ) ~~7:00~~
11/19 足立泰敏 (日本語塩津教室) 12/17 平出暁 (日本語塩津教室)

その他

オアシス応援地球志民学校の日程と役割分担

9月役員会資料

1 開催日時 11月13日(日) 10:00~15:00 蒲郡荘

2 参加者 外国人日本語研修生及び技能実習生 (25名程度)

オアシス参加者 (15~20名?)

3 会の進行と役割分担

9:00

事前準備

※関係者午前9時集合 会場設営【全員】

※会の表示板作成(B紙)【足立】

※機器等準備【近藤・杉浦】

※豊橋よりの参加者引率(山本克仁)

※市外参加者交通費一律千円【平出】

9:30 受付

※受付・案内【山本佳樹・伴】

※個人写真撮り【近藤】プリント【杉浦】

10:00 歓迎セレモニー《全体》

※司会・進行【金田文子】

事前にデクサ処理

・参加者紹介 (~~大ざつ入場~~) 国別に紹介

※入場順名簿作成【足立】

・オアシス紹介VD

※紹介VD作成【杉浦】

10:15 日本語名刺で友達10人《グループ別》

※5グループ長【清水夫妻・浦野

・山本克仁・伴】

・名刺づくり(顔写真・国旗入り)

※国旗入り名刺印刷【金田圭史】

・10枚名刺交換

11:45 日本食文化の紹介《全体》

※弁当食材の紹介VD作成【神崎】

・和食弁当食材・調理法紹介 10~15

※フィリピンクッキー【中村優輝】

・母国の調理法あれこれ

※ネパール料理【シュレスタディバック】

12:15 昼食(休憩・交流)

13:00 共にショータイム《全体&グループ》

※ショー実演・実技指導【平出・中村

・浅井】

・サイエンスショー&マジックショー

・チャレンジタイム

14:15 賞品ゲットクイズ大会《全体》

※進行【金田文子】

※クイズ賞品募集【篠田】

【足立ミカン、

】

14:40 閉会セレモニー《グループ&全体》

・挨拶づくり

・グループ別代表あいさつ

※オアシス代表挨拶【金田勝己】